

## SOYA on aby

VOL. 02 2014. 04 房号

とどまらず、スリランカの 津波災害(2005年)後の

復興住宅も手掛け、

毎日の中の、小さな楽しみを、 そっとすくって、みなさんにお届けするお便りです♪

雲ひとつない青空を見て、急にやる気がでたり♪ 朝からいそがしい小鳥たちのおしゃべりで、目が覚めたり いつの間にか、芽を出した花をみて一日が気分よく過ごせたり♪

些細なことだけれど、心がホッとあたたまるようなことを 家のことや暮らんのことを始め、日々のこと、それからソラマドのことも♪綴っていきます

## 建築界の/一ペル営 〇



東日本大震災時

「建築を通じて人類や環境に 一貫した意義深い貢献をしてきた」 建築家を称える大変名誉ある賞です。

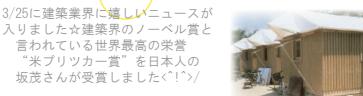
坂さんは、紙や段ボールといったシンプルな素材を使って、自然 災害被災者の為の仮設住宅等の建築を20年以上手がけてきた建築家。

数年前に、本屋さんの棚にひっそりと並んだ

【 Voluntary Architect' Network 建築をつくる。人をつくる。】

の本を読み、崇高な考えと被災時の手も足も出ない状況下でも 建築が力になれることを知り、深く感銘を受けた 一冊が、坂さんの本でした。







阪神淡路大震災(1995年)後 の仮設住宅や教会の集会所 を始め、活動は日本だけに

東日本大震災では避難所に 間仕切りシステムを設置。 (左記写真参照) 以前、TVでは 被災時、食料の供給が安定して

くると、衛生面やプライバシー等、 より日常のことが気になってくる

と報道されていました。その時に活躍したのが、プライ バシーを守る間仕切りや仮設住宅。精神的につらい時、 少しでも痛みを軽減することに、建築の発想や技術が役立っ ているという話は、同じ建築に携わる者として、

大変嬉しいニュースでした(^^♪





## ○ ぐんぐん育つ♪ ○





桜も満開になりましたね♪ 我が家の目の前に、保育園が あるのですが、先日入園式を 行っていました☆

子どもたちより、親の方が ドキドキするのかな?と 入園式の看板前で記念撮影を する、親御さんを眺めながら 考えていました♪

この時期は、桜はもちろんですが、ぐんぐんと成長し ていく新緑には、まるで子たちのようなエネルギーと 愛らしさを感じる私。生まれたての小さな芽が、日々 そんな、彼らの力をひたすら応援する方に 驚く早さで成長していく姿は、子どもたちと似ていて なんだか感動しちゃうのです(^\_^;)

> 我が家にあるパキラの木も春に向けて、 小さな新芽がたくさん顔を出してきました☆ これが、またなんとも愛らしいのです^

でも、不思議なことに可愛さのあまり 手を入れすぎたり、心配をし始めると、 しおれたり、葉が落ちたり(笑)

のん気に「キレイな色♪」「また、新芽が 出てる!」と喜んだり、楽しんでいるだ けの方が明らかにパキラは元気・・(笑)



そんな訳で、少し物足り ないのですが(笑)、今は パキラの生命力にお任せ して、ちょこちょこ様子 見&たまの水やり程度の 手入れになりました。 もはや育てているという という感覚はなく、 応援&見守るのみ。

噂のパキラくん 彼は自らの力で、今日

も元気に、ぐんぐんと育っています(^ ^)/ 方向転換をして今度は、いちごとトマト を我が家にお招きすることにしました♪(笑)

成長していく姿ももちろん楽しみですが、

また違った意味で 大きくなっていく ことが、楽しみで なりません☆ たくさん実ってね (^\_^)/(笑)



Life-labo higashi saitama ogawahome



お便りもお持ちしてます。

Life-labo higashi saitama

ライフスタイリスト